

平成25年度 一般社団法人鳥取市観光コンベンション協会事業報告

I 総括

一般社団法人鳥取市観光コンベンション協会は、個々の会員単独では困難な観光・誘客事業に対し、協会のスケールメリットを生かして主体的に実施することにより、観光振興を図り、市場の拡大と創出を行い、地域経済の活性化に貢献することを理念とし平成24年4月9日に発足して2年経過した。

平成25年度は、協会事務局と若桜町事務所、及び鳥取市ふるさと物産館鳥取駅店を統合して、鳥取市国際観光物産センター「まちパル鳥取」の2階に本部事務所を開設した。

鳥取自動車道の開通や山陰近畿自動車道（駈馳山バイパス）の整備等、観光産業に追い風となる状況の下で2年目となる協会の施策展開を行った。

また、協会の将来的な方向性をまとめた運営ビジョンを策定した。

（1）観光案内/国際観光客サポートセンター

鳥取駅構内のブースで、54,000人を超える来訪者に観光案内を行った。

この内、外国人観光客は約2,500人と、全体の5%近くに達した。外国人観光客の来訪は年々伸びており、特に外国人観光客周遊タクシー（いわゆる1,000円タクシー）の伸びが顕著である。インバウンド観光素材としての認知が進んでいるものと考えられる。

（2）観光推進事業

県や市の行政機関、鳥取県観光連盟等とタイアップして首都圏や名古屋、札幌で行われた観光情報説明会に参加し、鳥取東部の観光PRを行うと共に、商談会を実施した。またロシア（ウラジオストク）と台湾（台北、高雄）にて現地の旅行会社に、鳥取の観光情報のプレゼンテーションと商談会を行い、インバウンドの誘致に努めた。また、タイの主要旅行社20社が来鳥して開催された商談会に参加し、タイの旅行客の特徴を把握して、鳥取ではまだなじみの薄い東南アジアインバウンドの開拓を行った。

コンベンション開催支援に関しては、今年度は鳥取市内での大規模な大会が少なかったこともあり、延べ宿泊者数は前年度を下回った。

（3）砂の美術館の運営

常設の美術館として向かえた2年目の来場者は55万人を超えた。来場者への接遇・おもてなしに対する模範施設となることを目指して美術館の運営に努めた。

砂像の展示以外のオプション的な事業として、ミニ砂像作り等の体験型観光素材作りへの端緒とした。また期間限定で、美術館ガイドの企画や、ミュージアムショップの開設など、「砂丘の中の美術館」に相応しい環境作りに努めた。

山陰初の試みとなる3Dプロジェクションマッピングは、大好評を博した。

(4) 物産販売と「まちパル鳥取」の機能拡充

鳥取市ふるさと物産館駅店は、鳥取市ふるさと物産館本店として、「まちパル鳥取」に新たにオープン、主に鳥取市東部の物産の紹介と販売を行った。

また、以前から大規模なコンベンションで鳥取に来られた方々から「鳥取市内の通りにはベンチがなく座って休憩するところがない」との声が寄せられていた。この解消の為、物産販売のブースと共に1階にソファやテーブル、タブレット端末を設置し、同時にWi-Fi（公衆無線LAN）環境も整備した。

この結果、ソファに座ってドリンクを飲みながら、スマートフォン等で観光情報を検索する観光客が目立って増加した。入り口にはしゃんしゃん踊りの傘や麒麟獅子の砂像を設置して「鳥取らしさ」の演出に努めた。

(5) 第3種旅行業関連

第30回全国都市緑化とっとりフェアに関連して、湖山池や砂丘、砂の美術館を巡るレンタカーやタクシープラン、鳥取港に寄港するクルーズ船を対象にオプションツアー、などの着地型旅行商品の造成・販売に努めた。

旅行業免許を取得してまだ日が浅く、十分な実績は出ていないが、今後も各地域の観光素材に注目した商品を造成し、観光客の誘致に努める事とする。

(6) 本部機能の効率化推進

本協会は、本部事務局の他、砂の美術館、鳥取駅構内、賀露、気高等各地に事業所が点在する。現地の間接業務の多くを本部に集約する事で、業務効率化と透明性向上を図る為、会計ソフトのクラウド化や、グループウェア導入などの情報システム投資を行い、業務の効率化を推進した。また人事異動を行い、要員の適材適所の配置に努めた。

Ⅱ 会議開催状況

1 総会（1回）

一般社団法人鳥取市観光コンベンション協会 定時総会

開催日時：平成25年5月28日（火）15時～

開催場所：ホテルニューオータニ鳥取「鶴の間」

議案：第1号議案 平成24年度事業報告について
第2号議案 平成24年度収支決算報告について
第3号議案 平成25年度事業計画について
第4号議案 平成25年度収支予算について
第5号議案 定款の一部変更について
第6号議案 役員補充規則の制定について
第7号議案 役員補選について

2 理事会（7回）

第1回定例理事会

開催日時：平成25年5月20日（月）14時～

開催場所：鳥取県東部広域行政管理組合 会議室（別棟）

議案：1）平成24年度収支補正予算（第3号）の専決処分について
2）新店舗移転に伴う事項及び移転工事施工業者の決定について
3）平成25年度定時総会の提出議案について
4）役員補充に伴う候補者の推薦について
5）新規会員審査について

第2回定例理事会

開催日時：平成25年5月28日（火）15時～

開催場所：ホテルニューオータニ鳥取「鶴の間」

議案：1）専務理事の互選について
2）主たる事務所の変更について

第3回定例理事会

開催日時：平成25年7月22日（月）15時～

開催場所：協会 多目的会議室

議案：1）4月～6月度事業報告について
2）平成25年度補正予算（第1号）について
3）顧問弁護士との契約について
4）多目的会議室の利用について
5）年末年始の一時手当及び就業規則の見直しについて
6）新規会員審査について
7）ループ麒麟獅子の運行委託料について
8）各種イベントの見直しと職員の派遣について
9）レンタサイクルの運営方法について
10）新店舗の利活用について
11）「わったいな」ふるさと物産館かる店の利用料見直しについて

第4回定例理事会

開催日時：平成25年9月17日（火）14時～

開催場所：協会 多目的会議室

- 議 案：1) 第3回定例理事会協議事項の報告について
2) 7月～8月度事業報告について
3) 印刷物及び備品等の入札方式での発注について
4) 消耗品の単価契約方式での発注について
5) 平成25年度補正予算（第2号）について
6) 「わったいな」ふるさと物産館かる店の利用料について
7) 気高町観光センターの取扱いについて
8) 多目的会議室の使用規定について
9) 各種イベントの見直しと職員の派遣について
10) 新規会員審査について
11) 鳥取本通商店街振興組合への加入について

第5回定例理事会

開催日時：平成25年11月19日（火）14時～

開催場所：協会 多目的会議室

- 議 案：1) 第4回定例理事会協議事項の報告について
2) 9月～10月度事業報告について
3) 会員専用PRコーナーラックの設置について
4) 事務処理の一元化について
5) 旅行取扱業務の推進について
6) 鳥取フィルムコミッションの引継ぎについて
7) 平成25年度中間監査の実施について
8) 各種イベントの見直しについて
9) 平成25年度補正予算（第3号）について
10) 職員再雇用に伴う給与改定について
11) 嘱託職員及び臨時職員の通勤手当の改正について
12) 「わったいな」との協議について
13) 新規会員審査について

第6回定例理事会

開催日時：平成26年1月20日（月）15時～

開催場所：協会 多目的会議室

- 議 案：1) 11月～12月度事業報告について
2) まちパル鳥取実施イベントについて
3) 名刺台紙の作成及び販促について
4) ループ麒麟獅子バス運行調査の実施について
5) 平成25年度補正予算（第4号）について
6) 中長期ビジョンの策定について
7) 各種イベントの見直しについて
8) 役員任期満了に伴う役員選任等について
9) 新規会員審査について

第7回定例理事会

開催日時：平成26年3月17日（月）14時～

開催場所：協会 多目的会議室

- 議案：1) 1月～2月度事業報告について
2) Gバスの運行について
3) 鳥取県物産協会の店賃について
4) 中長期ビジョンの策定について
5) 平成26年度人事異動方針の策定について
6) 砂の美術館第7期のスケジュールについて
7) 第46回鳥取しゃんしゃん祭の際の費用処理について
8) 平成25年度補正予算（第5号）について
9) 平成25年度決算見込みについて
10) 各種イベントの見直しについて
11) 役員の任期満了に伴う役員選任（案）について
12) 新規会員審査について

Ⅲ 事業実施状況

ア) 観光案内事業

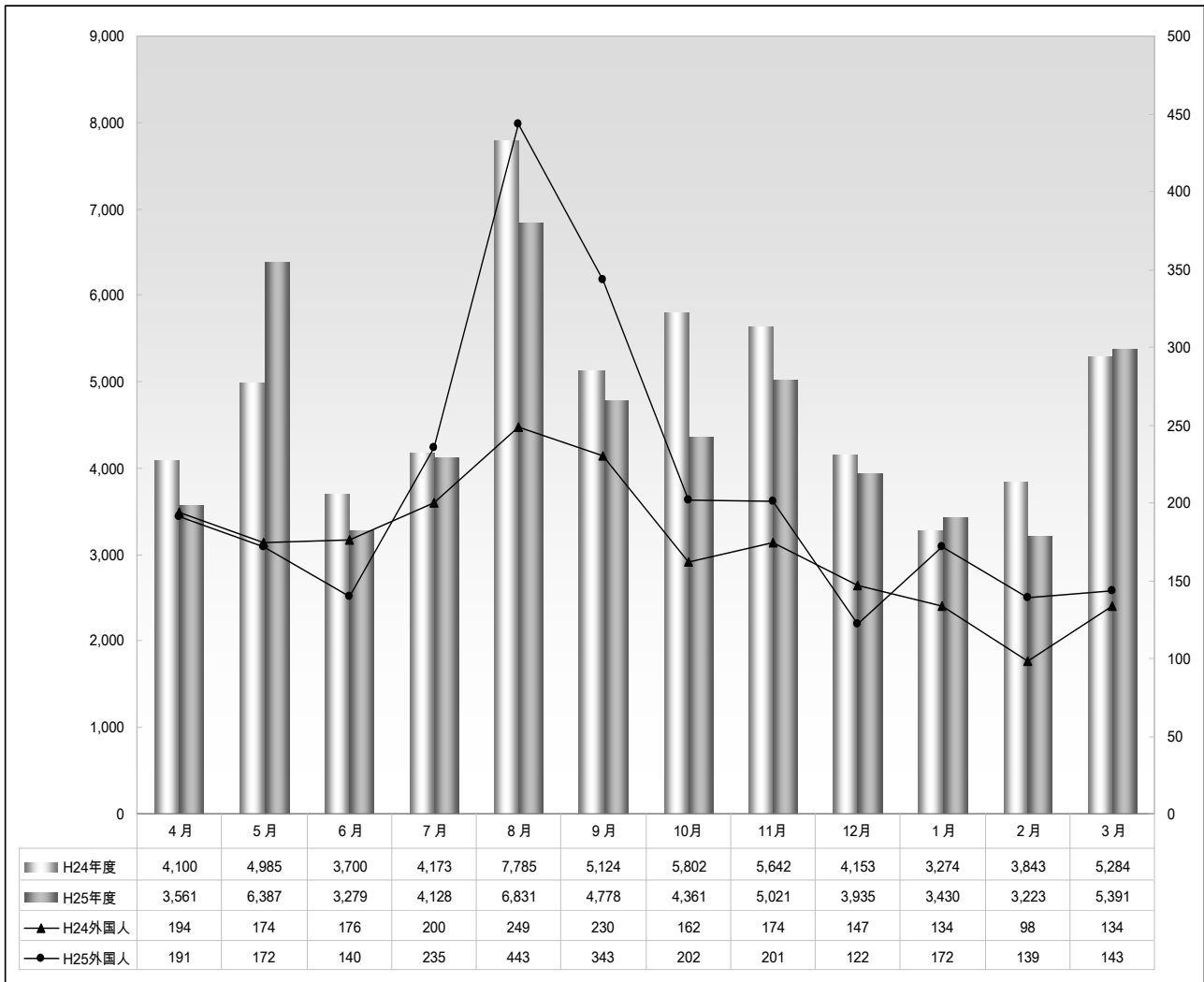
事業・業務名	鳥取市観光案内所及び国際観光客サポートセンターの運営
事業の内容	<p>【鳥取市観光案内所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光案内及び周辺地域案内 ・ 外国人周遊タクシーの受付等 ・ D B S フェリーの予約受付 ・ コンベンション、イベント、チケット販売などの情報発信 <p>【国際観光客サポートセンター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外国人観光客への観光案内 ・ 外国人周遊タクシーの受付と利用支援 ・ 外国人を対象としたパンフレット等の作成等 ・ 外国人旅行者へのガイドや通訳等のサポート活動 ・ 民間サポーターの募集と育成・活動支援
実施場所	鳥取市観光案内所及び国際観光客サポートセンター
従事者の人数	8名（観光案内所4名、国際観光客サポートセンター4名）
事業の成果	<p>【鳥取市観光案内所】</p> <p>国内外の観光客に対して、公共サービスを含む観光案内業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 案内実績 <p>窓口案内人数：54,325人（前年度：57,865人） うち、外国人：2,503人（前年度：2,072人）</p> <p>窓口案内人数は、前年度に比べ約6%減少したが、外国人への案内人数については約20%増加した。</p> <p>【国際観光客サポートセンター】</p> <p>日本政府観光局（J N T O）より外国人案内所カテゴリー2の認定や、W i - F i の整備も行われているため、外国人観光客に対するサービスが向上してきた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 案内実績 <p>窓口案内人数：5,882人（前年度：12,261人） うち、外国人：3,009人（前年度：3,820人）</p> <p>外国人観光客周遊タクシー受付件数：970件（前年度：500件）</p> <p>窓口案内人数は、前年度はふるさと物産館内で営業していた為、案内人数が多くなっていた。外国人への案内人数については、約22%減少したが、外国人向けの周遊タクシー受付件数は、前年度に比べ</p>

約19%増加した。

- ・鳥取市国際観光民間サポーター
今年度は、新たに2名をサポーターとして認定し、各種研修及び案内活動等を実施した。
- ・外国人観光客受入整備
出前講座：15回
施設に出向いて、外国人に対する言語やおもてなし等の講座を実施した。

観光施設 3回
 宿泊施設 2回
 土産品施設 9回
 運輸・交通 1回

【観光案内人数の推移】



イ) 観光推進事業及び地域活性化事業

<p>事業・業務名</p>	<p>着地型観光推進事業 コンベンション開催支援事業 観光客入込調査事業 観光ボランティアガイド事業 鳥取市観光大学事業（事務局運営） 各事務局運営事業 地域活性化事業</p>
<p>事業の内容</p>	<p>【着地型観光推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種自主・受託事業の実施 ・ 関係機関・旅行会社等への観光情報の発信 ・ イベント等による観光客誘客推進 ・ マスコミへの資料提供 ・ 鳥取県観光連盟等と連携した各地観光情報説明会への参画 <p>【コンベンション開催支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コンベンション誘致の営業推進 ・ コンベンション開催補助金の交付及び開催に係る支援 <p>【観光客入込調査事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アンケート実施による今後のしゃんしゃん祭へのフィードバック ・ 動向調査による効果的なイベントの実施 <p>【観光ボランティアガイド事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ とっとり観光ガイド友の会事務局運営及び各ガイド組織との連携 ・ ガイド詰所・きなんせえ家の設置 <p>【鳥取市観光大学事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光大学の運営及び観光マイスターの教育支援 ・ 受講者増加に向けた広報活動 <p>【各事務局運営事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鳥取しゃんしゃん祭振興会 ・ 鳥取三十二万石お城まつり実行委員会 ・ いなば温泉郷協議会 ・ 因幡但馬丹後観光協議会 ・ 鳥取市岩美町ジオパークエリアノルディックウォーク実行委員会 <p>【地域活性化事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の活性化と観光客誘致を図る為の有効な支援イベントの実施及び地域イベント等への助成

実施場所	協会事務局
従事者の人数	5名
事業の成果	<p>【着地型観光推進事業】</p> <p>以下の観光情説明会での観光PR及びエージェント営業を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウラジオストクチャーター便利用による観光PR（9/26～30） ・鳥取空港台湾チャーター便を利用したプロモーション（10/23～26） ・鳥取県観光情報説明会（11/18・名古屋） ・首都圏観光情報説明会とエージェント営業（3/6～7・東京） ・北海道観光情報説明会とエージェント営業（3/13～14・札幌） <p>【コンベンション開催支援事業】</p> <p>開催件数：48件（前年度 93件 前年比 52%） 参加者数：14,838名（前年度 25,874名 前年比 57%） 延べ宿泊者数：14,069名（前年度 24,912名 前年比 56%）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催規模の大きいコンベンションの減少で、参加者数及び延べ宿泊者数とも前年度を大きく下回った。 <p>【観光客入込調査事業】</p> <p>実施期間：平成25年8月10日～15日</p> <p>「鳥取しゃんしゃん祭」に対する入込調査を実施した。</p> <p>【観光ボランティアガイド事業】</p> <p>鳥取市周辺の観光ガイドツアーを実施した。</p> <p>【鳥取市観光大学事業】</p> <p>実施期間：平成26年1月～3月</p> <p>主に、観光産業従事者を対象とした鳥取市観光大学を開催した。</p> <p>【各事務局運営事業】</p> <p>鳥取三十二万石お城まつり実行委員会等の事務局運営を行った。</p> <p>【地域活性化事業】</p> <p>以下の地域イベントを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雨滝滝開き祭（国府町） 6月1日（土） ・扇ノ山山開き祭（国府町） 7月6日（土） ・砂丘ビーチ砂もり大会（福部町） 8月4日（日） ・鳥取砂丘たこあげフェスティバル（福部町） 10月6日（日） <p>（その他イベント）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取しゃんしゃん祭（鳥取市）8月10日（土）～15日（木） ・鳥取三十二万石お城まつり（鳥取市）9月29日（日） <p>（助成対象イベント等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河原しめ縄・国府マスつりフェスタ・吉岡温泉ホテルまつり ・あゆ祭・浜湯山梨狩りキャンペーン・鹿野町お城まつり ・かるホーエンヤ祭り・気高町海岸整備 他

ウ) インターネットショップ事業 (観光推進事業)

事業・業務名	インターネットショップの運営
事業内容	・インターネットショップ「とっとり市」の管理・運営 ・季節毎の特産品に特化した店舗をターゲットとした出店者の獲得
実施場所	協会事務局 (とっとり市カスタマーセンター)
従事者の人数	4名
事業の成果	<p>地元特産品の季節に合わせたキャンペーンを実施した。(計6回)</p> <p>【実施キャンペーン】</p> <p>らっきょう 5月下旬～6月中旬 3,000円以上で送料無料 な し 8月中旬～9月中旬 3,000円以上で送料無料 米 10月中旬～11月上旬 米商品の紹介 か に 11月上旬～12月中旬 3,500円以上で送料無料 年 末 年 始 12月中旬～1月中旬 購入者抽選でポイント付与 ジ ビ エ 3 月 下 旬 ～ ジビエ商品の紹介</p> <p>・10月に県外(代官山)にて地元農産物を中心としたPRを実施した。 ・ネットショップ大手(サイバード)との協力体制の下、「とっとり市」の広報を実施し、ホームページへの集客を図った。</p> <p>【出店者数】145店舗(平成26年3月現在) 【販売実績】13,348千円(平成25年4月1日～平成26年3月31日)</p>

エ) 誘客宣伝事業

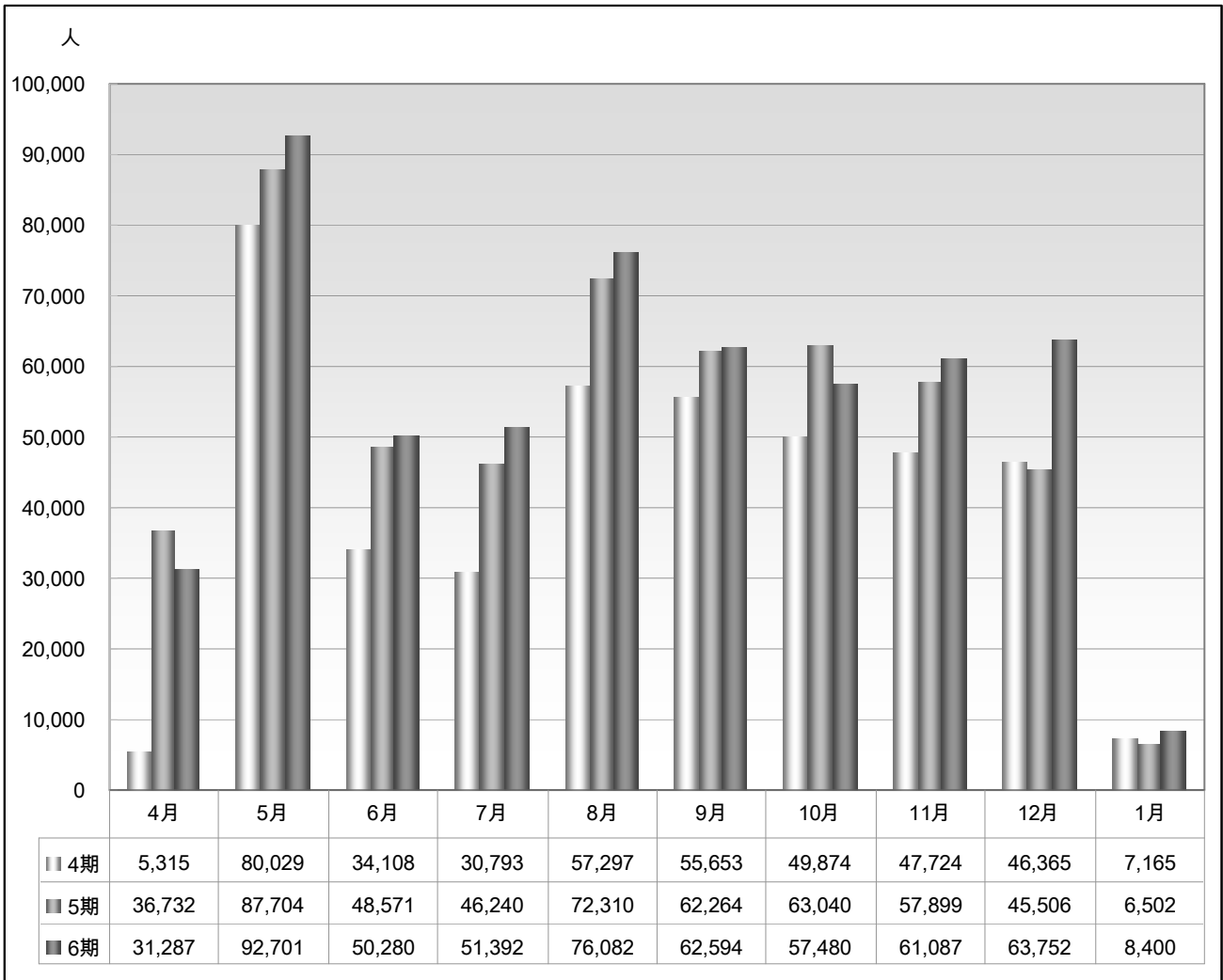
<p>事業・業務名</p>	<p>観光パンフレット等作成事業 因幡図鑑事業 ホームページ管理事業 広告宣伝活動事業 知名度アップ推進事業</p>
<p>事業内容</p>	<p>【観光パンフレット等作成事業】 ・鳥取旅時間・市街地マップ等の観光パンフレットの作成 【因幡図鑑事業】 ・因幡図鑑の作成 【ホームページ管理事業】 ・ホームページでの協会情報の発信及びイベント情報等の更新 【広告宣伝活動事業】 ・広報、協賛、その他広告宣伝に関する活動の実施 ・TV、ラジオ、マスコミ各社へのパブリシティでの情報発信活動 ・インターネットを活用したネットエージェントへの広報活動 【知名度アップ推進事業】 ・鳥取市の伝統・郷土芸能等のPR活動（鳥取市観光協会連他） ・ふるさと祭り東京2014 しゅんしゅん傘踊りPR活動</p>
<p>実施場所</p>	<p>協会事務局</p>
<p>従事者の人数</p>	<p>5名</p>
<p>事業の成果</p>	<p>【観光パンフレット等作成事業】 観光パンフレットの作成及び県外観光客への送付を行った。 主な制作物：鳥取旅時間：75,000部、市街地マップ：60,000部 砂丘周辺マップ：60,000部 作成 【因幡図鑑事業】 名品+名店+いい宿「因幡図鑑」の作成を行った。 作成内容：75,000部作成 協 賛：150店舗 【ホームページ管理事業】 協会HPで、イベント情報やキャンペーン情報等の発信を行った。 【広告宣伝活動事業】 主に、大会・イベント等の広告掲載による広報を実施した。 【知名度アップ推進事業】 ふるさと祭り東京2014にて、東京ドームでの観光PRブースでの 広報及びしゅんしゅん傘踊りの披露を行った。 実施期間：平成26年1月14日～17日</p>

オ) 施設管理事業

事業・業務名	鳥取砂丘砂の美術館管理運営業務及び 鳥取砂丘情報館サンドパルとっとり管理運営業務
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 砂の美術館管理運営 ・ 観光案内事業 ・ ミニ砂像づくり体験 ・ 砂像制作および砂像制作指導等 ・ 砂像制作補助 ・ 砂の美術館イベントの実施 ・ 砂の美術館ミュージアムグッズの製作および販売
実施場所	鳥取砂丘砂の美術館
従事者の人数	21名（うち9名は平成26年1月まで ※派遣スタッフ4名含む）
事業の成果	<p>【鳥取砂丘砂の美術館の指定管理受託業務】</p> <p>ア) 来場者目標：55万人</p> <ul style="list-style-type: none"> ○来場者数：555,055人 （24年度：526,768人※砂の美術館第5期展示） （23年度：砂の美術館開催無し） （22年度：414,323人※砂の美術館第4期展示） <p>イ) お客様満足度80%以上</p> <ul style="list-style-type: none"> ○作品の印象が「とても良かった」「良かった」の合計96.9% ○施設の印象が「とても良かった」「良かった」の合計94.5% <p>ウ) 砂の美術館管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ○会期を通して無事故で運営することができた。 <p>エ) ミニ砂像づくり体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ○鳥取空港職員、小学生（浜坂小学校など）、保育園（東郷保育園など）、砂の美術館内外問わずミニ砂像づくり体験を実施した。 <p>オ) 砂像制作および砂像制作指導等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○緑化フェア会場内、鳥取空港、島根県アクアスなど8カ所で砂像制作をおこなった。 ○京都産業大学、宝木っこまつり（気高）など5カ所で砂像制作指導を行った。 <p>カ) 砂像制作補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ○砂の美術館第7期展示の砂像制作補助を行い、サポートスタッフとしてのスキル向上を図ることができた。 <p>キ) 砂の美術館イベントの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ガイド企画の実施（夏休みの朝限定企画）

	<p>ク) 砂の美術館ミュージアムグッズの製作および販売 ○砂の美術館3Fでポストカード、クリアファイル、ピンバッジなどを販売した。</p> <p>ケ) その他 ○中京エリア(名古屋※5回)、関東エリア(東京スカイツリー、千葉/木更津)、など広範囲においてミニ砂像公開制作などを通じて砂の美術館PRを行った。</p> <p>【鳥取砂丘情報館サンドパルとっりの指定管理受託業務】</p> <p>ア) 観光案内事業 ○パンフレットを砂の美術館からの所要時間別に掲示し、域内誘導に努めた。</p>
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

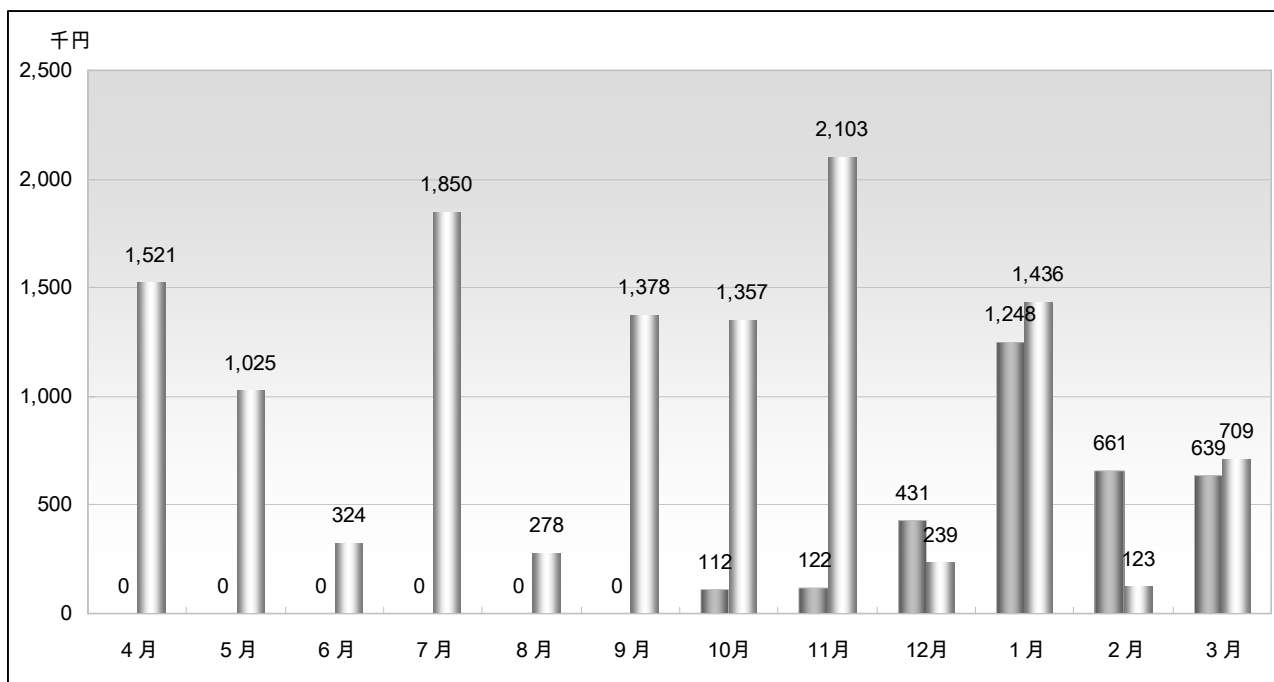
【砂の美術館入館者数の推移】



カ) 旅行業事業

事業・業務名	旅行業取扱業務
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 着地型旅行商品の造成・販売 ・ 宿泊、観光、食事、貸切バス・タクシー等の手配 ・ 航空券・JR券等の手配
実施場所	協会事務局
従事者の人数	3名
事業の成果	<p>【第3種旅行業】</p> <p>コンベンション開催時の宿泊、エクスカーション、一般顧客等の手配業務と着地型商品の企画販売を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 砂の美術館、緑化フェア等の前売入場券、鳥取砂丘検定テキストの販売を行った。 <p>【着地型商品造成】</p> <p>以下の商品を造成し、県内外へ促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国都市緑化とっとりフェア in 湖山池&砂美&白兔海岸タクシー、レンタカープラン ・ ジオパークエリアノルディックウォーク12コース ・ レンタカーで行くゆっくりとっとり因幡ベスト6コース ・ 観光マイスターがご案内する因幡の国のタクシープラン5コース ・ 鳥取港クルーズオプションとっとり因幡6コース

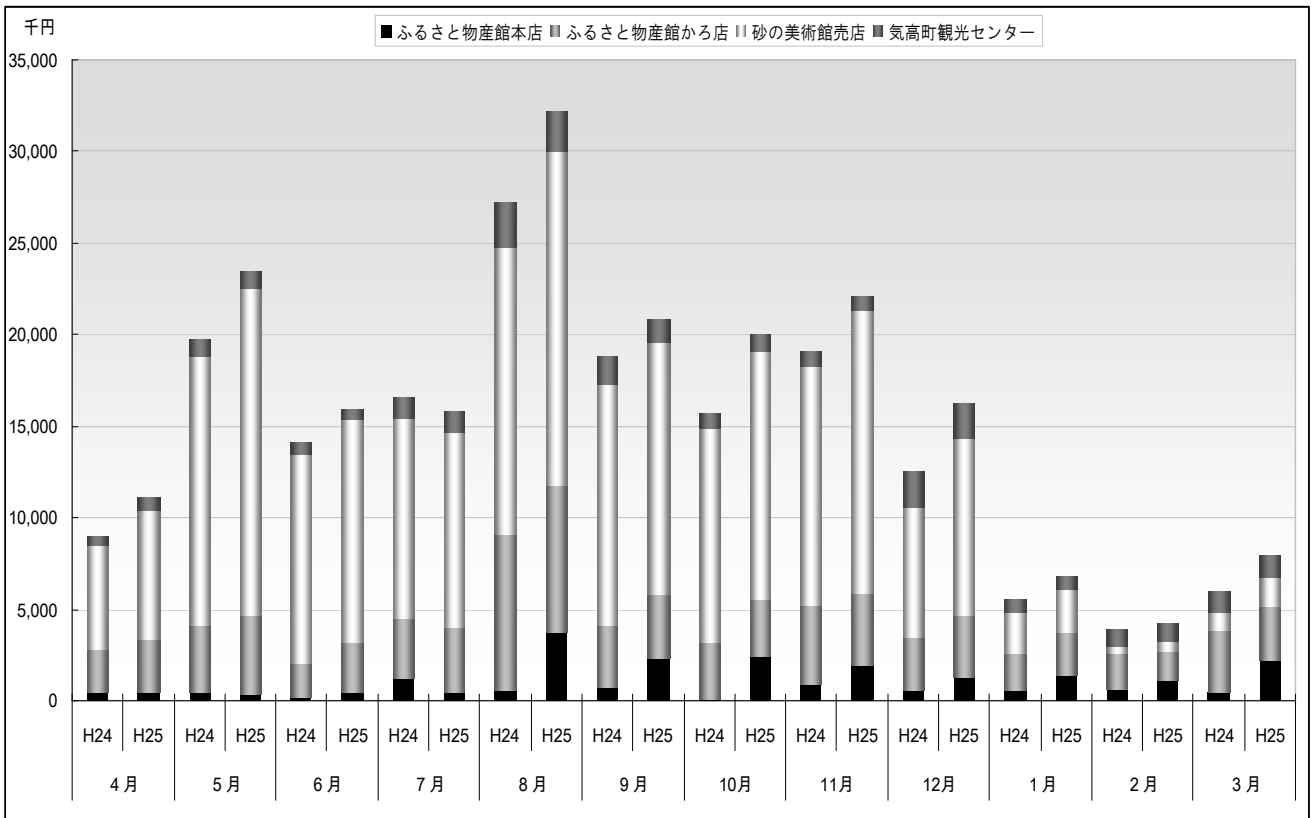
【旅行取扱売上高の推移】（事業開始は平成24年10月～）



キ) 物産振興事業

事業・業務名	鳥取市ふるさと物産館駅店の運営 鳥取市ふるさと物産館かる店の運営 砂の美術館売店の運営 気高町観光センターの運営
事業内容	・ 地元物産の紹介及び販売、観光案内業務 ・ 県内外での出展 ・ 新規物産業者の勧誘
実施場所	鳥取市ふるさと物産館本店、同かる店、砂の美術館売店、 気高町観光センター
従事者の人数	13名
事業の成果	<p>【物産振興事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規物産会員数：17社 ・ 25年度物産会員数：93社 ・ 定期イベント：まちなかあまいものスイーツ…計3回(7/6より) ・ 物産展への出展回数：28回 <p>【店舗運営事業】</p> <p>本店：売上高 20,050 千円 (前年 7,018 千円 前年比 286.0%) かる店：売上高 42,099 千円 (前年 40,909 千円 前年比 102.9%) 砂丘売店：売上高 120,781 千円 (前年 104,688 千円 前年比 115.4%) 気高町観光センター ：売上高 13,152 千円 (前年 13,369 千円 前年比 98.4%) 合計：売上高 196,082 千円 (前年 165,984 千円 前年比 118.1%)</p>

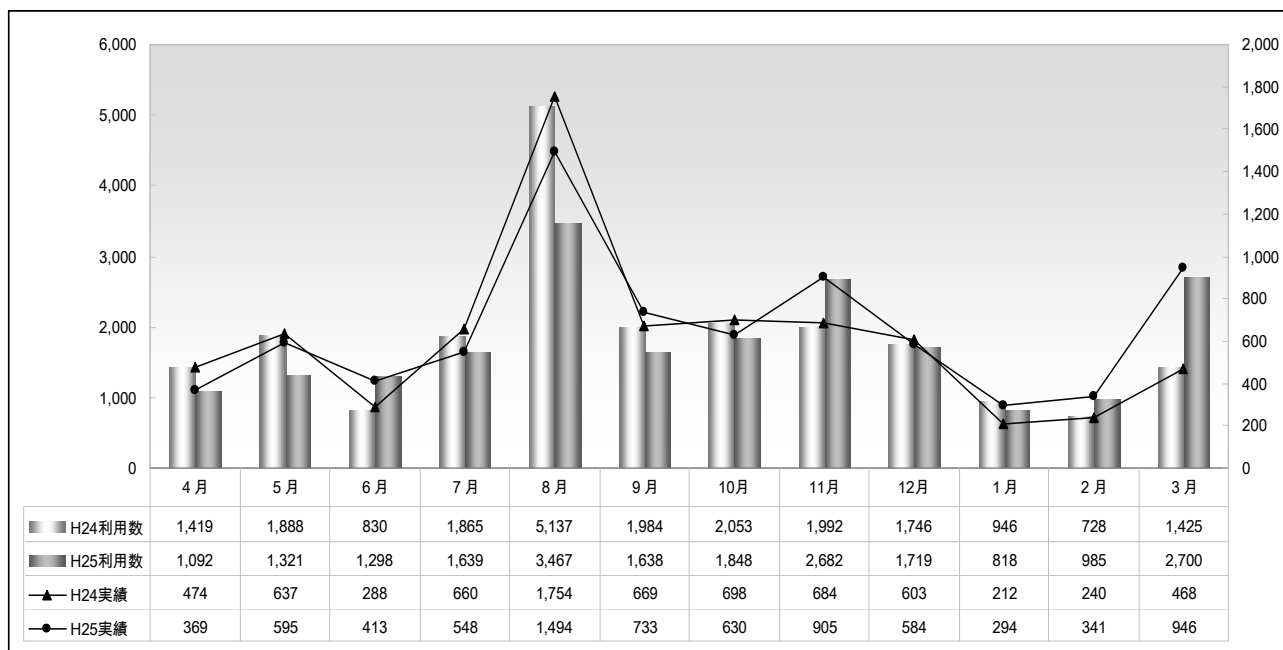
【物産販売売上高の推移】



ク) 観光交通事業

事業・業務名	ループ麒麟獅子バスの運営 レンタサイクルの管理運営
事業内容	・ループ麒麟獅子バスの運営 ・レンタサイクル事業の運営 利用客の実態調査の実施
実施場所	協会事務局
従事者の人数	5名
事業の成果	<p>【ループ麒麟獅子バスの運営】</p> <p>9月21日の全国都市緑化とっとりフェア開催にあわせ従来のA・砂丘／B・賀露両ルートから砂丘→賀露の一方向に緑化とっとりフェア会場を経由するルートに変更し、スーパーはくとならびに砂丘行き路線バスとループ発時刻の見直しを図り、二次交通としての利便性強化を図った。</p> <p>利用人数：21,207人（前年度22,013人）前年比 96% 売上実績：7,851千円（前年度7,387千円）前年比 106%</p> <p>【レンタサイクル事業】</p> <p>7月末で砂の美術館の取扱いを止め、鳥取駅と片原駐車場（鳥取市直営）の2ヶ所となる。</p> <p>利用件数：1,597件（前年度：1,443件）前年比 111% 売上実績：977千円（前年度：872千円）前年比 119%</p>

【ループ麒麟獅子の状況】



ケ) 事務局管理

事業・業務名	協会の運営
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協会の運営 ・ 総会・理事会等の実施 ・ 会員管理 ・ 人事管理 ・ 会計管理
実施場所	協会事務局
従事者の人数	4名
事業の成果	<p>【会員の状況】</p> <p>会員数：315（うち賛助会員：7）平成26年3月現在</p> <p>【理事会・総会の実施】</p> <p>総会：1回、理事会：7回実施</p> <p>総会：平成25年 5月28日（火） 15時～</p> <p>理事会：平成25年 5月20日（月） 第1回</p> <p style="padding-left: 150px;">5月28日（火） 第2回</p> <p style="padding-left: 150px;">7月22日（月） 第3回</p> <p style="padding-left: 150px;">9月17日（火） 第4回</p> <p style="padding-left: 150px;">11月19日（火） 第5回</p> <p style="padding-left: 50px;">平成26年 1月20日（月） 第6回</p> <p style="padding-left: 50px;">3月17日（月） 第7回</p> <p>【協会の運営】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会計ソフトのクラウド化による会計処理向上を図るとともに、各部署にて行っていた会計作業を平成26年度より本部に一元化するため、事務作業の見直し等の取り組みを行った。 ・ グループウェアを導入し、スケジュールや公用車管理及び多目的会議室管理等のシステム化と各部署の情報共有を図った。 ・ 平成26年度に向け、事業の円滑化と事務事業の透明性を確保する目的とした人事異動方針を策定した。